

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）の学習成果と学位論文等審査基準の対応マップ

		卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）の学習成果		
		1	2	3
学位論文審査基準	1	○		
	2		○	
	3	○		○
	4	○	○	
	5		○	◎
	6			

人文科学研究科アーカイブズ学専攻博士後期課程の学位論文を評価するためのルーブリック

	尺度5 (S) (特に優秀な成績)	尺度4 (A) (優秀な成績)	尺度3 (B) (要求を満たす成績)	尺度2 (C) (合格と認められる最低の成績)	尺度1 (D) (不合格)
研究課題の明確性及び先行研究を踏まえて的的確性	先行研究を的確かつ網羅的に把握・分析することを通して、研究課題が極めて明確なものとなり、科学的に追求できるものとなっている。	先行研究を的確かつ網羅的に把握・分析することを通して、研究課題が明確なものとなり、科学的に追求できるものとなっている。	先行研究を広く範囲に把握・分析することを通して、研究課題が明確なものとなり、科学的に追求できるものとなっている。	主要な先行研究を把握・分析することを通して、研究課題が設定され、科学的に追求できるものとなっている。	先行研究の把握・分析が不十分で明確な研究課題が設定されておらず、科学的に追求できていない。
課題を追求する上で方法論の適切性	記録・アーカイブズに関する具体的かつ確かな研究作業が丹念に行なわれ、研究課題と研究素材を総合的に位置づけ、それを実証的に解明及び解決する方法が多角的に検討されている。	記録・アーカイブズに関する具体的かつ確かな研究作業を通して、研究課題と研究素材を総合的に位置づけ、それを実証的に解明及び解決する方法が多角的に検討されている。	記録・アーカイブズに関する研究作業を通して、研究課題と研究素材を総合的に位置づけ、それを実証的に解明及び解決する方法が多角的に検討されている。	記録・アーカイブズに関する研究作業を通して、研究課題と研究素材を総合的に位置づけ、それを実証的に解明及び解決する方法について一定の検討がなされている。	記録・アーカイブズに関する研究作業を通して、研究課題と研究素材を総合的に位置づけておらず、それを実証的に解明及び解決する方法も検討されていない。
研究方法及び調査方法の妥当性	様々な研究方法及び調査方法を検討し、最もふさわしいものを適切に選定し、組み合わせることで新たな視角も生み出されている。 必要な資料の発見・使用、図・表等による提示、引用、典拠文献の記載を極めて適切に行うことにより、実証の精度や論理性を高めている。 独自の研究計画を完全に管理し自律的に研究を遂行できる。	様々な研究方法及び調査方法を検討し、最もふさわしいものを適切に選定し、組み合わせることで新たな視角も生み出されている。 必要な資料の発見・使用、図・表等による提示、引用、典拠文献の記載を適切に行うことにより、実証の精度や論理性を高めている。 独自の研究計画を管理し自律的に研究を遂行できる。	様々な研究方法及び調査方法を検討し、最もふさわしいものを適切に選定し、組み合わせている。 また、必要な資料の発見・使用、図・表等による提示、引用、典拠文献の記載を適切に行うことにより、実証の精度や論理性を高めている。 独自の研究計画に基づき、一定のサポートのもとで研究を遂行できる。	様々な研究方法及び調査方法を検討し、最もふさわしいものを適切に選定し、組み合わせているが、必要な資料の発見・使用、図・表等による提示、引用、典拠文献の記載について若干の課題がある。 研究計画に基づき、きめ細かいサポートのもとで研究を遂行できる。	様々な研究方法及び調査方法を検討し、最もふさわしいものが適切に選定されておらず、必要な資料の発見・使用、図・表等による提示、引用、典拠文献の記載も適切ではない。 また、研究計画に基づく研究の遂行が困難である。
結論の妥当性	上記の研究課題、先行研究、研究素材、研究方法及び調査方法から結論が順当に導かれ、科学研究の成果として極めて総合的で一貫したものとなっているとともに、明解な展望も示されている。	上記の研究課題、先行研究、研究素材、研究方法及び調査方法から結論が順当に導かれ、科学研究の成果として極めて総合的で一貫したものとなっている。	上記の研究課題、先行研究、研究素材、研究方法及び調査方法から結論が順当に導かれ、科学研究の成果として総合的で一貫したものとなっている。	上記の研究課題、先行研究、研究素材、研究方法及び調査方法から結論が順当に導かれ、科学研究の成果として一定の整合性がある。	上記の研究課題、先行研究、研究素材、研究方法及び調査方法から結論が順当に導かれていない。
研究の独創性と研究分野への貢献	アーカイブズ学における新領域の発見又は新しい視角・方法による実験・開発を高度な一体系として含んでいる。 また、アーカイブズ学研究及びアーキビスト養成において幅広く活用できるものである	アーカイブズ学における新領域の発見又は新しい視角・方法による実験・開発を一体系として含んでいる。 また、アーカイブズ学研究及びアーキビスト養成において幅広く活用できるものである	アーカイブズ学における新領域の発見又は新しい視角・方法による実験・開発を一体系として含んでいる。 また、アーカイブズ学研究及びアーキビスト養成において活用できるものである。	アーカイブズ学における新領域の発見又は新しい視角・方法による実験・開発を一体系として含んでいるが、アーカイブズ学研究及びアーキビスト養成において活用するには若干の課題がある。	アーカイブズ学における新領域の発見又は新しい視角・方法による実験・開発が一体系として含まれていない。
その他	アーカイブズ学の国際的な水準において、研究者・教育者としての極めて豊かな学識が認められるとともに、アーキビストの倫理を理解し、社会に対する責任を主体的に果たすことができる。	アーカイブズ学の国際的な水準において、研究者・教育者としての極めて豊かな学識が認められるとともに、アーキビストの倫理を理解し、社会に対する責任を果たすことができる。	アーカイブズ学の国際的な水準において、研究者・教育者としての豊かな学識が認められるとともに、アーキビストの倫理を理解し、社会に対する責任を果たすことができる。	アーカイブズ学の国際的な水準において、研究者・教育者としての一定の学識が認められるとともに、アーキビストの倫理を理解し、社会に対する責任を果たすことができる。	アーカイブズ学の国際的な水準において、研究者・教育者としての学識が認められず、アーキビストの倫理も理解していない。